

藍住町 議会だより

第53号

平成20年5月25日

発行 藍住町議会

編集 議会だより編集委員会

徳島県板野郡藍住町奥野

字矢上前52-1

TEL (088)637-3127

FAX (088)637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>



バラ園

CONTENTS

議会の構成	P.2
3月定例会	P.4
一般質問	P.8~13
常任委員会審査結果	P.14~15
議会のおごき	P.16

議会の構成決まる

先の町議会議員選挙で新たに議員が選ばれ、新任期が始まりました。平成20年第1回臨時議会が2月29日に開かれ、議会の構成が決まりました。（議員定数の削減に伴い、一部、委員会の名称・所管・人数が変更になりました。）

議長就任のごあいさつ



議長
奥村 晴明



副議長
小堀 克夫

議会議長 奥村 晴明

二月十七日執行の町議会議員選挙において、新たに議員が選出されました。町民の負託に応えるべく、議員活動に取り組んでまいりる所存であります。

さて、このたび、第三十三代議長に就任させていただくことになりました。その責任の重大さを感じ、身の引き締まる思いであります。

急速に進む少子高齢化や地方分権の影響など、地方を取り巻く環境は大変厳しいものとなっております。藍住町においても、厳しい財政状況の中でありますが、福祉施策、環境施策、防災対策など多くの課題に取り組んでいかなければなりません。

安心安全で住みよいまちづくりを目指し、議員、理事者の皆様とともに誠心誠意努力することをお誓いし、就任のごあいさついたします。

常任委員会



委員
森 志郎



委員
小西 浩昭



委員
西岡 恵子



副委員長
平石 賢治



委員長
永浜 茂樹

総務文教常任委員会

3月定例会

3月定例議会在3月10日から25日までの16日間の会期で開会された。

平成20年度一般会計予算など31議案と、議員提案の5議案が原案のとおり可決された。

石川町長は平成20年度の所信表明を行った。

所信表明 — 主な施策方針 —

学童保育の充実

三月末に勝瑞児童館増築工事が完成。現在の利用者数以上で推移するものと見込まれるため、今後も学童保育の充実に力をつけ、子育て支援施策に力を注ぎたい。

健康診査、保健指導の実施

本年四月から、国民健康保険等の医療保険者に、四十歳以上の被保険者に対する生活習慣病予防のための健康診査及び保健指導の実施が義務付けられる。関係機関と協力し、健康づくりへの支援を行いたい。

河川敷運動公園の整備

国土交通省による盛土工事が二十年度完成の見込み。

引き続きパークゴルフ場整備に着手、町民の健康増進や生きがい対策等につながると期待している。

指定ごみ袋制

ごみ袋の材質見直しと、廃プラスチック収集日増、生活弱者等を対象とした指定ごみ袋の無償交付事業を本年四月から実施する。

水道浄水場の整備

二十年度は基礎杭打ち工事と配水池及び電気・ポンプ建屋工事を施工する。

木造住宅の耐震診断への助成

平成十九年度は二十二件、耐震改修助成制度は五件の利用があった。二十年度も引き続き助成を行う。

自主防災組織

藍住町自主防災組織等補助金に関する要項を改正、補助率を七十五%に引き上

げ、補助対象額も構成世帯数に応じて最高三〇〇万円までに改正、自主防災組織の資器材整備等への支援充実を図っている。自治会からの要請による「防災講座」の更なる拡充を目指したい。「藍住町防災団」についても、各種災害に対する意識啓発や自主防災組織の結成促進に協力をお願いするほか、有事に備えて実効性のある研修会の開催等を実施したい。

学校施設の耐震化

二十年度は、北小学校の校舎棟耐震補強等工事、南小学校の校舎棟耐震補強等設計などを計画している。補助事業を有効利用しながら耐震化を進めたい。

給食の民間委託

藍寿苑は委託業者と一年契約し、四月から実施する。中学校は、二十一年度から主に調理と洗浄部門について業務委託の計画である。地産地消に配慮し、安全で

安心な給食をこれからも提供、食育の場としても活用したい。計画書策定においては、学校関係者や保護者の方に十分に説明をして御理解いただくとともに、アンケート調査や意見交換会などを行い、保護者や生徒の意見を反映させて進めていきたい。

町の発送文書の配達業務

これまで町職員により直接配達を行っていたが、本年四月以降は郵送等により発送する。これに伴い、文書配達業務と併せて職員が行っていた水道メーター検針業務についても、業者委託により実施する。皆様の御理解をお願いしたい。

人事評価制度の導入

二十年度から試行を兼ねて、職員の能力向上と、意欲や資質を持った職員への適正な処遇を反映できるように、全職員を対象とした人事評価を実施する。

平成20年度一般会計予算 83億9,000万円

前年度当初予算と同額

主な予算(1万円未満切り捨て)

総務費

自動体外式除細動器(AED)購入費	334万円
自主防災組織用具購入補助等	255万円
木造住宅耐震診断及び改修支援事業費	1,260万円

民生費

障害者自立支援給付費	2億3,725万円
児童手当	3億1,605万円

衛生費

乳幼児医療扶助費	1億1,943万円
不燃物等処理委託料	2億9,350万円

農林水産業費

農地防災事業費	1,382万円
---------	---------

一般排水路改良費 1,463万円

土木費

道路維持費	1,521万円
道路簡易舗装費	4,577万円
主要町道整備事業費	2,124万円
排水路新設改良工事・河川敷運動公園整備工事費	1億9,850万円

消防費

板野東部消防組合負担金 4億83万円

教育費

北小学校校舎耐震補強工事費	2億6,000万円
南小学校校舎耐震補強設計費	1,500万円
勝瑞館跡土地購入費	1億8,600万円

平成20年度予算(会計別)の状況

(単位：円)

会計名		予算額	前年度当初 予算対比
一般会計		83億9000万	0%
特別会計	国民健康保険事業	27億2,781万6,000	2.33%
	老人保健事業	2億3,571万	△86.56%
	介護保険事業	16億7,331万3,000	4.57%
	介護サービス事業	1,238万	△22.63%
	後期高齢者医療事業	1億9,144万5,000	(新設)
	藍寿苑介護サービス事業	2億8,323万3000	△7.93%
	下水道事業	3億5,000万	△14.00%
	水道		
	収益的支出	3億8,270万6,000	△1.54%
	資本的支出	6億762万2,000	0.54%

予算修正動議

定例会最終日に、平成20年度藍住町一般会計予算についてに対する修正動議が提出されたが、修正案は否決された。

修正案の内容は、予算に計上されている河川敷運動公園パークゴルフ場建設に関する費用について、住民の合意を得ておらず、この事業は中止すべきであるとのことから、減額修正を求めるものであった。

陳 情

4件の陳情がありました。

- ▼政府に「非核日本宣言」を求める意見書の提出に関する陳情書
陳情者 原水爆禁止徳島県協議会
- ▼原爆症認定制度の抜本的改善を求める意見書の提出についての陳情書
陳情者 原水爆禁止徳島県協議会
- ▼「鳥獣被害防止特措法」関連予算を、鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情
陳情者 日本熊森協会
- ▼藍住町議会議員政治倫理条例等の改正を求める要望書
陳情者 辻井高德他



喜田 修議員

全国町村議会議長会表彰

二月二十七日、徳島県町村議会議長会第五十九回定期総会において、自治功労者表彰式が行われ、町村議会議員として二十七年以上在職の功労者として、喜田修氏が表彰されました。

請 願

1件の請願がありましたが、賛成少数により不採択となりました。

- 後期高齢者医療制度等に関する請願書・・・・・・・・不採択

平成19年度3月補正予算（会計別）の状況

（単位：円）

会 計 名		補正前の額	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計		85億7,800万	△1億7,500万	84億300万
特 別 会 計	国民健康保険事業	27億9,705万8,000	4,025万1,000	28億3,730万9,000
	介護サービス事業	1,251万3,000	△101万3,000	1,150万
	水道事業（資本的支出）	7億4,143万3,000	△1億7,300万	5億6,843万3,000
	下水道事業	4億700万	△3,700万	3億7,000万

藍住町議会議員

政治倫理条例の一部改正について

同条例中、町工事等に関する遵守事項（第16条）について、議員の倫理基準の必要性と法の規定、職業や企業活動、また立候補への制約等を総合的に検討し、見直すことが適当であるとして、3月25日の本会議において、一部改正案が議員提案され、賛成多数により可決されました。

改正点は、経営に携わる企業が町との請負契約等を辞退する倫理基準の適用範囲について、規制の対象を「議員の配偶者、三親等以内の血族、二親等以内の姻族若しくは同居の親族又は議員が役員している企業及び議員が実質的に経営に携わる企業」から「議員の配偶者、一親等若しくは同居の親族又は議員が役員している企業及び議員が実質的に経営に携わる企業」と変更し、辞退届の提出の部分削除、議員の努力義務としました。

意見書

1件の意見書が提出され、賛成多数により可決されました。

- 地方の道路整備の促進と道路特定財源の確保を求める意見書について
・・・原案可決

資格審査特別委員会の

設置について

三月二十五日の本会議において、議員の被選挙権の有無について、資格決定要求書が提出され、「資格審査特別委員会」を設置、同委員会において継続審査となりました。

訃報



故 生越貞吉氏

病気療養中でありました元藍住町議会議長生越貞吉氏が二月九日、死去されました。

生越氏は、昭和五十八年二月に初当選し、

議長をはじめ、総務常任委員会委員長、文教民生常任委員会委員長、産業経済常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、町監査委員等を歴任されておりました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

議会政治倫理条例について

関係者からの届出を受けて対応

問 昨年六月に制定された町議会議員政治倫理条例では、議員の配偶者、三親等以内の血族、二親等以内の姻族もしくは同居の親族又は議員が役員をしている企業及び議員が実質的に経営に携わる企業は、町が行う工事等の請負契約、業務委託契約及び一般物品納入契約を辞退し町民に疑惑の念を生じさせないよう努めるという町民の信頼に値する政治責任を自覚する為のものであるが、この町議会政治倫理条例に対して理事者としてどのように対応していくのか。

答 町が発注する工事等に関しては、地方自治法の他関係法令等に基づいて執行していくべきであると考えている。町としては、この条例に基づく関係者からの届出を受けて対応せざるを得ないというのが実情である。

問 昨年十二月議会において三月までに九割の地権者から同意が得られるとの事であったが現在の進捗よく状況はどうなっているか。又、夢タウン出店によって周辺の車の通行量が増大し特に土・日曜日や祭日等は大渋滞が予想されるが、道路拡張を踏まえた周辺道路整備対策はどのようにするのか。

答 現在、面積で八二％、地権者で八十％の同意を得ている。用地が確保できた時点で平面計画、道路関係



小川 幸英 議員

夢タウン誘致について

用地交渉に力を入れている

し尿汲み取りについて

住民サービスの低下とならないよう配慮したい

その他の質問

○公共下水道について



し尿収集の様子

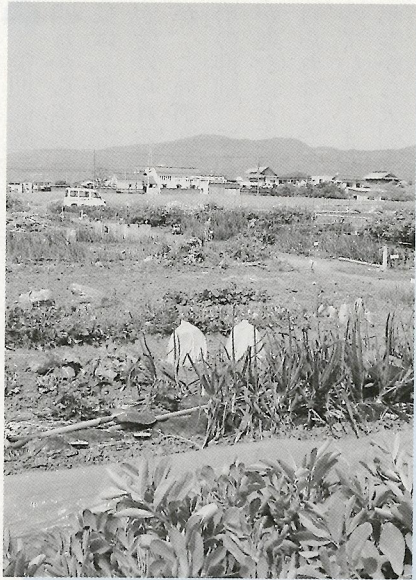
等の協議ができると思うが、交通渋滞ができるだけ少なくなるよう話をした。

問 十九年四月より、し尿収集業務を民間委託し一年になる。町民の間から民間委託になって汲み取り料が高くなったとの声を聞くが、

答 料金に関する問い合わせについては、説明をしてその都度、御理解いただいている。清掃は、原則的に申し込み後一ヶ月以内に実施するようにしているが、浄化槽が詰まっているとか特別な事情がある場合には、臨機応変に対応している。問題が発生した場合は、速やかに報告、迅速な解決に努めたい。

新年度に備え町内各校区通学路、交通、防犯危険箇所把握について

学校と連携をとり、改善策を考えたい



町民農園

問 北小学校の東側、コナン迄の通学路、歩道が狭く道路へ出る事もあり、段差の箇所も多く毎日危険を感じている。障害者や高齢者の方等の為にも歩道プロックの切り下げをしてバリアフリー対策を。

防犯対策について

町内の不審者情報周知対策、町内全域に防犯灯、カーブミラーの再確認を。設置には予算が伴い、現地の状況把握も必要である。教育委員会からの発信で建設産業課、学校、PTA、地区協等関係機関の方と共に、通学時間帯に合わせて交通・防犯危険箇所の点検にと体験把握をして頂きたい。



永浜 茂樹 議員

答 一度にすべて通学路を改良することは困難だが、今後も計画を立てて実施していく。歩道の急な勾配や段差の解消を優先的に行いたい。

防犯危険箇所については、

できるものから順次改善したい。毎年度通学路の再点検を実施しているが、必要に応じて関係機関への協力要請や危険箇所の確認を行うなど、学校現場と一体となつて取り組みたい。

町民農園について

現在は町営一ヶ所と民間一ヶ所
開園予定の計二ヶ所である

問 町直営増設の計画はなく、徳島市内の企業から農園申請あり、面積四千㎡

九七区画計画で二十年五月開園との事、又北島町ではJAの仲介で各地域に七ヶ所貸し農園が開設して育苗から収穫迄の指導をしているとの事、情報収集を。

答 勝瑞地区で開園予定の

その他の質問

○JR勝瑞駅踏切周辺整備対策について

○踏切内の南側歩道拡幅整備について

笠木・県道交差点改良

現状では目処が立っていない

問 北側交差点改良については昨年九月議会から六ヶ月、東野団地、地域住民一二期世帯の署名捺印を代表六名で町長に陳情、どのよう受け止めているのか進捗状況を伺いたい。又、藍住北小学校は災害時の避難場所でもあり、交通渋滞は重要課題である。

答 土地所有者と賃借人の店舗四国総括グループ担当者の方を交えて話をさせていただいた。道路改良の趣旨はよく理解できるが、実施されると営業上の問題が発生するため、現状のままでお願したいとの回答であった。今後、打開策等を検討したい。

民間業者の貸し農園は、一区画十五㎡で、借りる区画数は要望に応じて対応するようである。
民間型町民農園の開園に向け、耕作放棄地や貸し出しに理解のある方の募集等を行い、町内一円に町民農園ができるよう努力したい。

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	
被保険者番号	
住所	
氏名	見本
生年月日	
資格取得年月日	
発効期日	
交付年月日	
一部負担金の割合	
保険者番号並びに保険者の名称及び印	徳島県 後期高齢者医療広域連合

後期高齢者医療被保険者証（見本）

「姥捨て」制度の廃止を

増大する高齢者の医療費を安定的に賄うことができる制度として創設された

問 後期高齢者医療制度が四月から実施されるが、町長は「誰もが安心して医療が受けられる」制度というが、この制度の目的が「利用の抑制」であり、高齢化が進むほど正常な医療が受けられなくなる仕組みになっている。また、保険料は年金から天引きされる。七十五歳以上のお年寄り「イジメ」の制度は廃止をするべきである。

答 給付と負担の均衡を図り、国民皆保険制度を堅持していくことが安心して医療を受けられることの根本であると考えられる。保険料軽減措置もあり、所得区分に応じた負担限度額も決められている。御理解いただきたい。

「薄くてすぐ破れるごみ袋」は無料に

ごみ袋の材質は既に改善している



喜田 敏夫 議員

問 「薄くて破れるごみ袋、一枚三十五円は高すぎる」等、極めて評判の悪い「指定ごみ袋の有料化」であり、町民は怒っています。ごみの減量化と有料化は別問題である。抜本的な見直しをするべきではないか。また、

平成十九年、二千百万円、平成二十年、五千四百万円の利益はすぐさま町民に還元すべきではないか。

答 ごみ処理費用抑制と循環型社会形成のため検討を重ねた結果、住民の皆様にごみ搬出量に応じた負担をしていただくことによりごみ減量化や資源ごみのリサイクルが図れるものとして指定ごみ袋を導入した目的を御理解いただきたい。指定ごみ袋の代金は、今後

もごみ処理費用の一部に充当させていただきます。

「給食の民間委託」は不安がいっぱい

食材の安全性を第一に考え、安産で安心な給食をこれからも提供

問 いま、「食の安全」が大変な社会問題となっている。町民や議会の意見に耳をかさず民間委託を強行しているが、いったい誰のための民間委託なのか。行財政改革では「給食の民間委託」は重要な施策である。というがどれだけ削減できるのか。また、町民への福祉サービスは何も考えていないのか。

答 給食業務は、民間委託しても、これまでどおりの給食を実施できる分野であると認識している。中学校については、調理及び洗浄業務の委託を予定しており、食材の購入等は町が行いたい。アンケートや意見交換会を実施し、保護者や生徒の皆様が不安を持たれないような民間委託を実現したい。

粗大ごみの受け入れについて

平日の9時から16時までと、月曜・火曜が祝日の特別
収集日の午前中に西クリーンステーションで受け入れ

問 粗大ごみは、西クリーンステーションに料金を持参の上、直接持ち込むということだが、現在の受け入れ態勢の現状は。持ち込める日時は、月曜日から金曜日の九時から十六時までとなっているが、普段の日は勤めに出ているので休日に、特に日曜日に受け入れ態勢はできないものかという意見を聞く。現在は、特別収集日、月曜・火曜日が祝祭日の場合、持ち込みを受け入れているが、それ以外にプラスして受け入れは可能か。

また、粗大ごみの料金について、どの分類でも五百円、もしくは千円となっているが、近辺では、北島町は無料で、板野町などは持ち込んで百円である。このように高価だと、不法投棄の数が増えるのではないかと不安も捨てきれない気がする。今後、値下げの考えはあるのか。また、粗大ごみの中でも特に、自転車とかオートバイ等、リサイクル可能なものは、料金を無料にできないか。

答 月曜日・火曜日が祝日の燃やせるごみ特別収集日の午前中にも粗大ごみの受け入れを行っている。この特別収集日について、広報

やA Iテレビ等を活用し、町民の皆様方に再度周知したい。なお、事前に電話をいただいた場合で、職員が待機している時間、おおよ

そ平日の午後七時ぐらまでと土曜日の午前中についても、例外的に粗大ごみの受け入れを行っている。ただし、必ず事前にお電話をいただきたい。

また、昨年九月一日より、六十五歳以上の高齢者世帯に対して、事前に電話で申請いただくことにより、町職員が直接自宅まで粗大ごみを回収に行くよう改善している。

粗大ごみ有料化の実施以前は、毎年二回程度、無料で回収していたが、ライフスタイルの変化等により、毎年粗大ごみの搬入が多くなり、粗大ごみ処理費用は増加している。これらの理由から、平成十七年四月一日より有料化を実施しており、料金の見直しについては、現在のところ考えていない。



粗大ごみ（西クリーンステーション）



小西 浩昭 議員

パークゴルフ場より暮らしや福祉優先に

余剰財源が生じている状況ではない

問 一億八千万円もかけて採算も合わないパークゴルフ場を河川敷に建設する計画だが、国保税や介護保険料を払える額に引き下げるなど、暮らしや福祉に使ってほしい。

答 制度上の仕組みにより普通交付税は減少しており、一般財源の額は減少している。御理解いただきたい。



林 茂 議員

お金がなく公共下水道に加入できない町民は

減額制度や徴収猶予を検討する必要がある

問 下水道事業で自治体は赤字責任を問われており、

責任は誰が取るのか質問しても町の答弁はない。

県は合併浄化槽設置に対する新設補助制度を見直し廃止の方針だが、町の対応と影響額は。削減された補助金を町として支出し住民負担を軽減すること。

井町は千円。町も公費助成を増やすこと。

答 本町の個人負担額は、近隣の市町村と比較すると高くなっている。できるだけ多くの方が接種できるように、財政状況も見ながら検討したい。

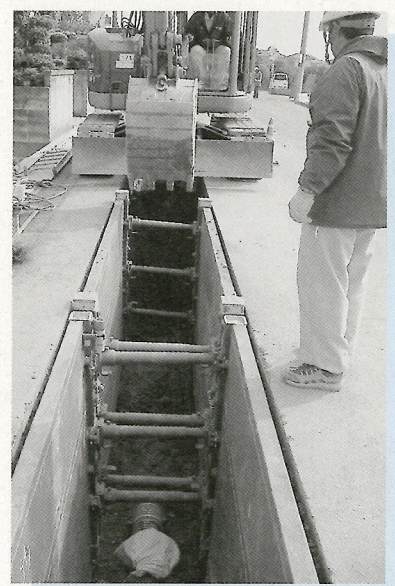
インフルエンザの予防接種に公費助成を増やすこと

十分検討していきたい

問 戦後を必死になって働いてきたお年寄りが晩年になつたら、国から捨てられると感じさせる後期高齢者医療制度に対する怒りが広がっている。お年寄りを大切にすることを必要。

インフルエンザ予防接種の自己負担額は二千五百円だが、阿波市は五百円。石

第一期下水道整備は、奥野、矢上地区の一部千百六十八戸が対象だが、地区内の合併浄化槽設置戸数と下水道への加入見込み戸数は。説明会の計画は。



下水道工事

その他の質問

○町の個人住民税の税率について

○町の健診委託料について

答 県からの補助金は、現行に比べ、二十年度は六十九万円の減額、これに伴い国費も三百七十万円の減少となっているが、町負担相当額は削減していない。

第一期下水道整備地区内の合併浄化槽設置基数は一四四基である。加入戸数は推計で、二十一年度は五十五戸、二十二年度は三十三戸、二十三年度で四三八戸、二十四年度で五五三戸、二十五年度で六五六戸の見込

である。供用開始予定区域内での説明会開催の計画を考えた。

下水道法第一条に規定されている都市の健全な発達、公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全を資するという目的達成のため、同法第十条で、遅滞なくその下水を公共下水道に流入させるために必要な排水設備を設置しなければならないと規定されている。

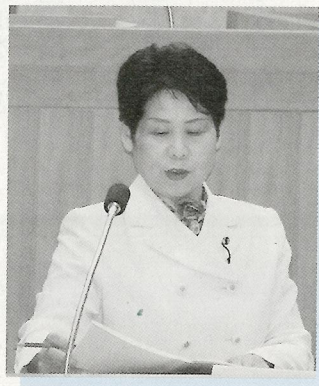
藍住町教育基本方針について

前年度の努力目標の達成度と平成二十年度への取組み

努力目標のほとんどは継続

問 前年度の総括を踏まえ、平成二十年度の努力目標について、また昨年行われた全国学力テスト調査の効果的活用をどのように進めるのか、そして徳島の伝統文化の継承と特色ある学校づくりへの取組みについて尋ねます。

答 新しく努力目標に、家庭におけるしつけの機運を高めること、町民文化を継承することの二つを追加した。また、一人一人に応じた細やかな指導を展開、基



西岡 恵子 議員

礎基本を定着させる努力をしている。
藍住の歴史や伝統、阿波踊りなど町の特徴を踏まえた総合学習の取り組みを今後も推進したい。

子育て支援について

「GO!GO!くつつき隊」応援事業並びに

子育て支援事業について

制度の周知に努めたい

問 「GO!GO!くつつき隊」応援事業の内容と本町の係わり、今後の取組みについて尋ねます。

答 くつつき隊応援パスポートを協賛店舗利用の際に提示すると、優待サービスを受けられるもので、一八歳未満の児童がいる世帯が対象で、パスポートは福祉課で取り扱っている。
一時保育・特定保育は中央・東保育所で行っており、育児疲れ解消や急病等に伴う一時的保育、需要に応じ

て保育サービスを提供。開放保育は、この二つの保育所で、自由に利用できる交流の場を設置する他、毎週火・木に親子教室を計画している。

ごみ減量化対策について

ごみ袋の改善と雑古紙の資源化について

古紙リサイクルは、意識改革が必要

問 ごみ袋が有料化され半年が経過しました、現状について、またごみ袋の品質・大きさ・単価等に対し町民より改善の声があります。その取組みについて、そして今年度こそ本格的に雑古紙の資源化を進め、燃や

せるごみの三五%を減量化することにより、ごみ処理経費の削減に繋がると考えます。これらへの来年度の取組みについて尋ねます。

答 ごみ袋は早急に品質を改善、小袋も作成した。料金は、既に実施している自治体が値上げを検討していることや最近有料化した近隣市町村の状況等から判断して設定したので、御理解いただきたい。
今年新たな取り組みとして、町内一斉清掃時、PTAの御協力により各小学校にて古紙回収実施の計画である。

その他の質問

- 教育・学校給食の安全性について
- 環境・地球温暖化（CO₂）削減対策について

表



裏



「くつつき虫」パスポート

常任委員会審査結果より

総務文教、建設産業、厚生各常任委員会が開催されました。
主な内容は次のとおりです。

総務文教常任

委員会

本会議において付託された六議案について三月二十一日に審査を行った。

災害対策費の設計委託料については、移動系無線と同報系無線のデジタル化に向けて基本設計をしたいとの説明であった。

小学校に各三十万円、中学校に各二十万円の交付金について、特色ある学校づくり、地域に根ざした学校づくりをしていただくためのもので、十分説明してから交付決定し、また実績によって、今後も考えたいとのことであった。

各幼稚園・学校のトイレ洋式化の考えはないかとの質問に、年次的に進めていく必要があると考えているが、費用面の問題もあるとの答弁であった。これに対し、子供達の生理的なことも考え、是非検討してほしいとの意見が出された。

耐震化を必要とする学校施設はとの質問に、南北の小学校・幼稚園と藍中である。二十年度北小工事と南小設計を予定とのことであった。

建設産業常任委員会

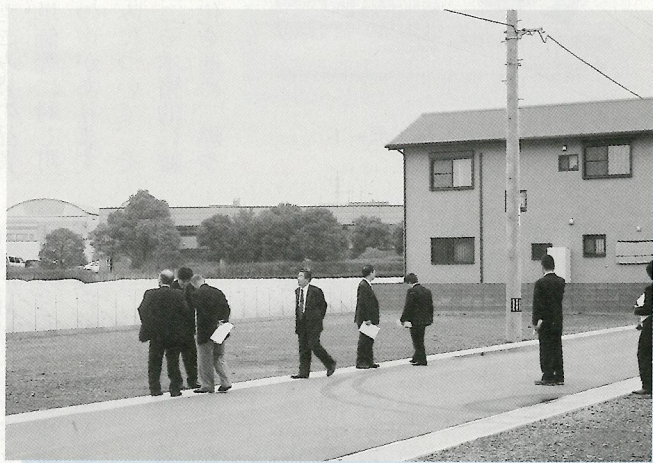
三月十四日開催され、町道路線認定の現場と河川敷運動公園整備工事の現場を視察した後、

関係理事者から説明を受け、本会議において付託された十一議案について審査を行った。

農家台帳管理システムに

ついて、手作業で行っているものをコンピュータで一元化し効率的な事務を行うためのプログラム開発及び入力作業の委託料である。また、勤労青少年ホーム等の維持管理費はとの質問に、業務委託料の中に少額の修繕工事は含まれており、不要額は精算する。大規模なものは必要に応じ予算化し町が直接発注するとの説明であった。

河川敷運動公園整備工事



現場視察する委員

は、台風等により芝生広場が冠水する確率が高く、国土交通省との協議により、グラウンドの高さまで盛土をしていくることになった。河川敷の有効利用、整備できる施設を検討した結果三世代でプレーができ、町民の健康増進に役立つのではないかとパークゴルフ場を計画したとの説明であった。この計画に対し、反対の討論と少数意見が留保があった。

厚生常任委員会

三月十九日開催され、勝瑞児童館増築の建物部分を現場視察した後、関係理事者から説明を受け、本会議において付託された十四議案について審査を行った。

ごみ処理委託料が約七千万円増えている原因について、炉を停止し修繕のため、その間の処理委託料が増えているとのことであった。

藍寿苑に
関し、毎年
一般会計か
ら繰入をし
ており、民
間への払い
下げの考え
はとの質問
に、人件費
のウエイト
が大きい
が、退職者
と臨時職員
の補充で減
りつつはあ
る。



勝瑞児童館を視察する委員

基本的には、収支をプラスマイナスゼロに持っていくよう努力したいとの答弁であった。

二十年度から始まる後期高齢者医療事業に一般会計からの繰入金が必要な理由について、給付に対して市町村の公費負担の割合があり、その部分についてであるとの説明であった。

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。

議会や町政に関する御意見をお寄せ下さい。

投 稿 規 定

- 一、住所・氏名・電話番号を明記。
- 二、掲載時に匿名を希望する方は申し出て下さい。
- 三、字数は五〇〇字以内。
- 四、投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

定例会案内

次の定例会は6月です。
次号は8月に発行します。

○お問い合わせ
議会事務局 ☎637・3127

本会議を傍聴しませんか

本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴は、本会議当日、先着順に受け付けていますので、議会事務局の受付までお気軽にお越し下さい。

なお、傍聴席の定員には限りがありますので御了承下さい。

わたしの一言

奥野小西茂之さん

私は昭和15年4月に藍住町住吉に生まれ、28歳まで過ごし、その後縁あって奥野に40年暮らしてきました。永く藍住町に住んでその時々栄えた産品がうかびます。アイに始まり、その後タクアン、白ウリなど、今は洋ニンジンが一大産品になっております。しかし、その特産品にはアイは阿波藍、阿波タクアンなど、現在のニンジンは「徳島にんじん」のケースに入れて出荷されているようです。市場での販売都合や商標権の問題があるのかも知れないが、せっかくの特産品に「藍住」の文字がどこかに入らないかなと思った収穫作業の手伝いでした。

また、町政におかれては施策や事業が予算の窮屈な中でも総花的ではないでしょうか。多様な要望や注文はあると思うが集中的に特長を出されてはと思う。素人の発想で各種な要求がある現在の環境に合わない意見かもとも思いつつ。

このたび新町議員が選出されましたので、新議員のみなさんには今まで以上にいっそう議論を活発にされるとともに広く町民から情報を収集され、各議員が独自に問題、事案を研究していただき、町民の色々な相談に気安く応じる議員さんとして活躍されることを期待しています。



議会のひびき Schedules

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|----------------------------|---------------------|--------|-----------|--------------------|-----------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------|---------------------------|-----|----------------------|-----------|
| 26日 | 25日 | 24日 | 21日 | 19日 | 18日 | 17日 | 14日 | 10日 | 3日 | 29日 | 25日 | 17日 | 13日 | 1日 | |
| 板野東部消防組合議会
(北島町) | 板野西部青少年補導センター組合議会
(板野町) | 3月定例議会閉会
議会全員協議会 | 教職員離任式 | 総務文教常任委員会 | 厚生常任委員会
議会全員協議会 | 3月定例議会一般質問
議会全員協議会 | 建設産業常任委員会
中学校卒業式 | 3月定例議会開会
議会全員協議会 | 3月定例議会開会
議会全員協議会 | 議会運営委員会
3月定例議会開会 | 第1回臨時議会 | 藍住町議会議員一般選挙
当選議員初顔合わせ会 | 庁 | 千葉県白井市議会視察来
(松茂町) | 板野郡議定会定例会 |
| 3月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25日 | | | | | | | | | | | | | | | |



板野郡農協育苗センター

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 西岡 恵子 |
| 副委員長 | 小西 浩昭 |
| 委員 | 喜田 敏夫 |
| 委員 | 平石 賢治 |
| 委員 | 西川 良夫 |

議会だより編集委員会

はじめまして、今回から新しく編集委員になりました。見ること、聞くことすべて初めてで戸惑っています。これから頑張りますのでよろしくお願致します。戸惑っている間に桜は咲き、四月から「後期高齢者医療制度」がスタートし高齢者医療、年金からの強制天引きと高齢者いじめの改悪制度が始まりました。

議会でも、十分な審議、討議をして住民のみなさんへよりよき町政になる場としてなっているように頑張りたいと思います。

その都度の「議会だより」としてお届けいたします。

編集後記